

下水道施設工事の自費工事施工許可申請書 提出書類一覧と注意事項

下水道工事着手7日以上前に提出してください。
申請の受付時間は、平日の午前8時30分から11時45分です。
「正本」「副本」の2冊を提出してください。
各書類は、下記の順番で整えた後、左長辺に2箇所ホッチキス留めしてください。
A1～A3の用紙を使う場合は、A4で書類がまとまるように図面折りしてください。
各項目に、記入漏れがないか提出前にご確認ください。

正本

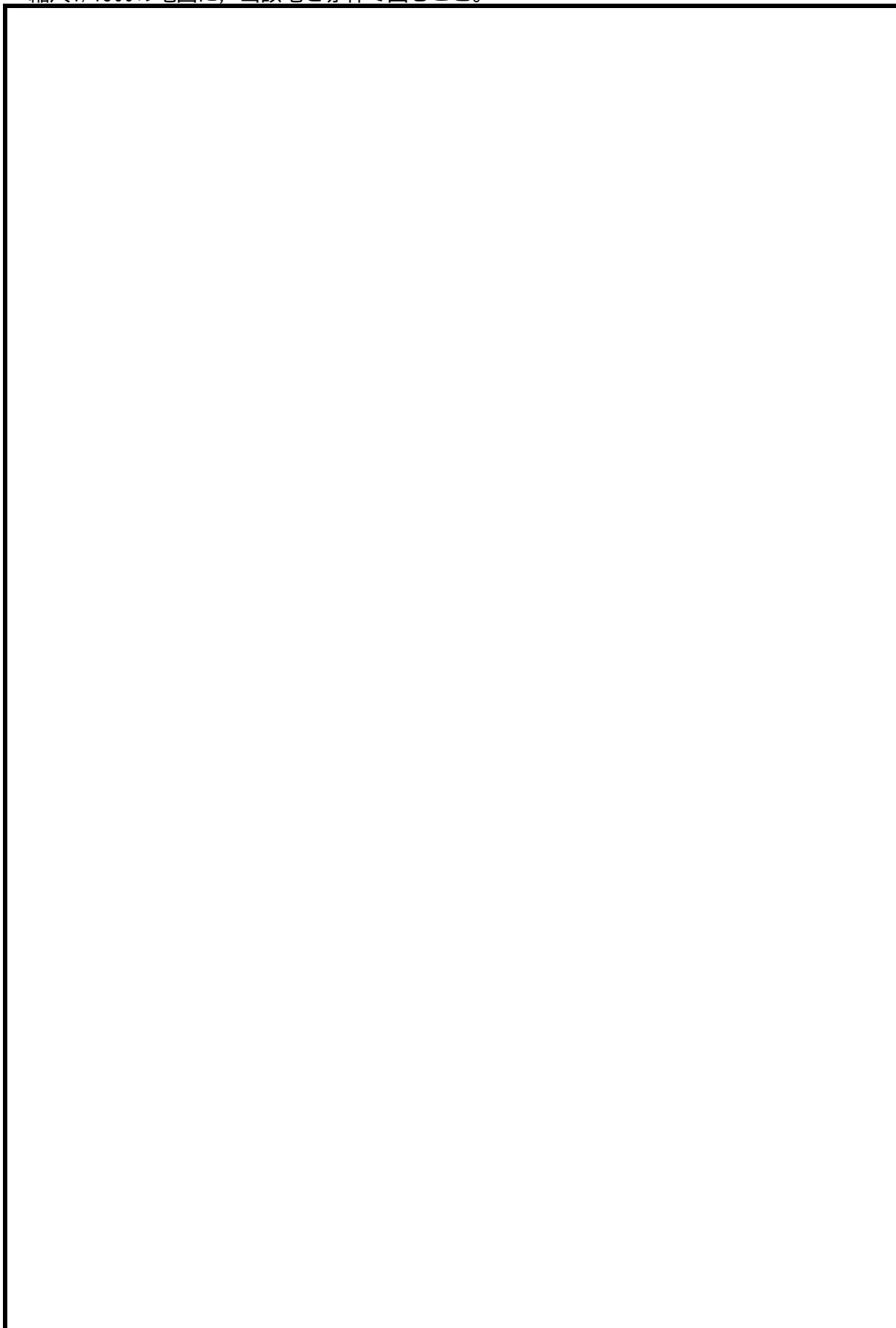
順番	書類名	備考
1	下水道施設工事の自費工事施工許可申請書 	施主印と施行者印が必要です。
2	案内図	縮尺1/1500の地図に、当該地を赤枠で示してください。
3	平面図・断面図	参考図面を元に作図すること。
4	縦断図	下水道本管を敷設する場合、必要。
5	構造図	工事に該当する構造図を添付すること。 例：公桧新設の場合 新設する公桧の構造図、取付管の構造図、 山留参考図の3枚をコピーして添付してください。
6	私道を掘削する場合は、私道使用承諾書の写し	書式自由。

副本

順番	書類名	備考
1	下水道施設工事の自費工事施工許可申請書	正本をコピーすること。
2	案内図	
3	平面図・断面図	
4	縦断図	
5	構造図	
6	私道を掘削する場合は、私道使用承諾書の写し	

案内図

縮尺1/1500の地図に、当該地を赤枠で囲むこと。



汚水系統は赤色、雨水系統は緑色、撤去は黄色、掘削範囲は青色。
新設は実線、既設は破線で示し、上流入孔からの距離を示すこと。
他企業埋設状況（電気、水道、ガス、ＮＴＴ、東京電力等）を調査し、平面図、断面図に示すこと。また、他企業埋設物との離隔が
30cm以上とれない場合は、防護の方法に関して他企業埋設物管理者と協議し、協議結果を図面に記載すること。

上流人孔からの距離 2.0m

調布市道〇〇号線

ガス管 低圧φ80 D.P=0.80 OFFSET=1.00

1.00

4.00

1.00

1.54

2.20

下水道本管 φ250VU 5.5%

水道管 φ150 FCD D.P=1.00 OFFSET=1.00

1.00

引込管(新設) φ150VU 1.5/100 1.54m

1号公共汚水樹L型300(新設) 35×85

調布市〇〇町〇丁目〇〇番地〇〇

調布市〇〇町〇丁目〇〇番地〇〇

調布市〇〇町〇丁目〇〇番地〇〇

道路境界

道路境界

2.20

1.54

最低土被り 0.70

1.70

ガス管 低圧φ80 D.P=0.80 OFFSET=1.00

下水本管φ250WU

水道管φ150 FGD D.P=1.00 OFFSET=1.00

1号公共汚水樹L型300(新設) 35×85

引込管(新設) φ150WU 1.5/100 1.54m

離隔が30cm以上とれない場合は、水道局と協議した方法で防護を行う。

構造図

工事に該当する下水道施設の構造図を添付すること。